

(別紙4(2))

事業所名 ほほえみほーむ春里

目標達成計画

作成日: 平成 22年 3月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域住民や消防署との連携を図りながら避難訓練を行っている。自宅で過ごしている利用者をどのように避難誘導するか、また夜間想定 of 具体的な非難訓練を検討中で、実施までには至っていない。	隣近所や地域住民、他事業所、市担当者など実際の協力が得られるように、日頃からの話し合いと、一緒に訓練を行うなど実践的な取り組みを今後も望みたい。	(1) 隣近所の住民に災害時の協力を依頼する。 ・既に三軒は依頼済み。依頼数を増やす 夜間稼働の工場等の協力を依頼する	6ヶ月
				(2) 夜間を想定した避難訓練を、消防職員の指導のもと実施して、隣近所の方にも訓練に参加してもらう。	10ヶ月
				(3) スプリンクラーの設置。	平成22年度中
				(4) 公民館への協力の依頼。	10ヶ月
2					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。